

区分	専門基礎分野	単位	1単位
科目名	治療論Ⅰ	時間数	30時間
講師名	非常勤講師	履修学年	2年次
概要	1.疾病の回復を促進する治療の原理を知り、様々な専門的治療があることを理解する。 2.疾病が人体に与える影響を理解し、刻々と変化する生命状況や治療のあり方を理解する。 3.化学療法の適応と身体に与える影響が理解する。		
学習目標	1.急性期治療（手術療法）下での生体反応と機序および経過と管理が理解できる。 2.放射線治療の適応と身体に与える影響が理解できる。 3.救急医療における主要病態に対する救急処置が理解できる。 4.化学療法の適応と身体に与える影響が理解できる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	手術療法（手術侵襲に対する生体反応の機序・経過・管理）/試験	講義・試験	
2	麻酔法（麻酔の管理・麻酔による治療）/試験	講義・試験	
3	ペインクリニック（ペインクリニックの実際）/試験	講義・試験	
4	放射線療法（放射線の医療への応用）	講義	
5	放射線療法（癌と放射線療法） 演習：放射線被ばく防止策	講義・演習	
6	放射線療法（放射線治療の効果と副作用・治療までのプロセスと実施）/試験	講義・試験	
7	救急医療（救急患者の特徴）	講義	
8	救急医療（救急患者の観察とアセスメント）	講義	
9	救急医療（救急患者の観察とアセスメント）/試験	講義・試験	
10	救急医療（主要病態に対する救急処置 BLS・ACLS）	講義・演習	
11	救急医療（主要病態に対する救急処置 BLS）	演習	
12	救急医療（主要病態に対する救急処置 BLS）	演習	
13	がん化学療法（薬物療法について）	講義	
14	がん化学療法（薬物療法の副作用）	講義・演習	
15	がん化学療法（薬物療法の実際）	講義・試験	
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書 別巻 臨床外科看護学Ⅰ メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 別巻 臨床外科看護学Ⅱ メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 別巻 放射線診療と看護 メヂカルフレンド社 系統看護学講座 別巻 救急看護学 医学書院 系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院			
成績評価の方法			
筆記試験 100%（手術10%、麻酔10%、ペイン10%、放射線20%、救急医療30%、化学療法20%）			
備考			
演習は各クラス、その他は合同講義			
10～12回目演習：グループを作成し、モデル人形を使用し一次救命・二次救命の実際をローテーションしながら体験する。			
14回目演習：人体へのリスクの大きい薬剤のばく露予防策			